	制度名	概要	要件等	締切	リンク	リンク先
相談受付中	有機JAS認証・GAP等認証取得等支援事業	<p>【趣旨】 農産物等の輸出にあたって、取引要件として求められている、複数の国と同等性相互認証を有する有機JAS認証や、GFSIの承認を得たGAP認証など、国際的に通用する企画・認証の取得認証取得等の取組を支援する。</p> <p>【支援内容】 ①有機JAS認証の取得 ・有機農畜産物・加工等の輸出に向けて新たに必要となる有機JAS認証の取得 ②商談 ・日本国内外で行われる商談展示会への出店費用や展示商談会等の場を活用した海外バイヤーや輸出関連事業者との商談に関する費用（旅費等） ③商品開発 ・輸出向け有機農畜産物等の試作品の開発に必要な費用（原材料費、消耗品費、旅費、謝金等） ④機械等のリース導入 ・輸出向け有機農畜産物等に係る有機JAS認証の取得及び有機農畜産物の生産拡大並びに有機加工食品の開発のために必要となる機械等のリース方式による導入</p>	事業の内容につきましては事業ごとに異なりますので、補助事業実施団体のHP等をご覧ください。	2025年11月4日	https://myfarm.co.jp/export-organic-gap	株式会社マイファームHP
相談受付中	国内肥料資源利用拡大対策事業のうち、国内肥料資源活用総合支援事業	<p>【趣旨】 肥料の国産化に向けて、畜産由来の対比や下水汚泥資源などの国内資源の肥料利用を推進するため、肥料の原料供給事業者、肥料製造事業者、肥料利用者の連携づくりや施設整備等を支援します。</p> <p>【事業内容】 国内肥料資源活用総合推進支援 国内資源由来肥料等の成分分析、原料の収集又は運搬等の実証、肥料の施策、国内資源由来肥料若しくはその原料の収集・運搬・加工・散布・調査等に必要となる機械等の導入 ほか</p>	事業の詳しい内容につきましては、農林水産省のHP等をご覧ください。	2025年8月5日	https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryu/kokunaishigen/r6_recruit.html	農林水産省HP

	制度名	概要	要件等	締切	リンク	リンク先
相談受付中	スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業	<p>【趣旨】 農業者の高齢化・減少が進む中においても農業の持続的な発展を図るため、スマート農業技術の現場導入と生産・流通・販売方式の転換、これを支える農業支援サービス事業者の育成や活動の促進等の取組を総合的に支援します。 農業支援サービスの立上げ支援のうち農業支援サービス事業育成対策およびスマート農業等導入支援のうち地域型サービス支援タイプの要望調査を行います。</p> <p>【事業内容】 サービス事業者の新規事業立ち上げ当初のビジネス確立に向け、ニーズ調査、サービス提供の試行・改良等のほか、サービスの提供に必要なスマート農業機械等の導入を支援します。</p>	<p>【事業実施主体】 農業支援サービス事業者（受委託契約のもとで農業者の行う農作業代行の取組や、農業者が使用するスマート農業機械等をレンタル等（販売は除く）によって提供する取組等を行う者のこと） （以下、サービス事業者という。）</p> <p>【主な要件】 概ね都道府県域でサービス事業を提供するサービス事業者（北海道内で取り組むサービス事業者にあつては、概ね北海道内の総合振興局・振興局域でサービスを提供するサービス事業者）</p> <p>【補助率、補助上限】 ○農業支援サービスの立上げ支援のうち農業支援サービス事業育成対策（地域型サービス支援タイプ） 定額（1事業実施主体当たり1,500万円を上限とする。） ※別途、都道府県に対し推進事務費を措置（定額（ただし、国庫補助金の合計額の10%以内）） ○農業支援サービスの立上げ支援のうちスマート農業機械等導入支援（地域型サービス支援タイプ） 1/2以内（1事業実施主体当たりの上限額は1,500万円とする。ただし、スマート農業機械を導入する場合は3,000万円とする。） ※別途、都道府県に対し推進事務費を措置（定額（ただし、国庫補助金の合計額の10%以内））</p>	2025年8月12日	https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/250708_140-1.html	農林水産省HP
相談受付中	R7千葉県農業生産工程管理推進事業補助金	<p>【趣旨】 千葉県内農場の国際水準GAP認証の取得拡大に向け、地域のモデルとなる農業者等を対象に、認証取得に必要な審査費用や環境整備費用等の補助を行うことを目的に実施します。</p> <p>【事業実施主体】 農業者、農業協同組合 ほか</p>	<p>【事業内容】 (1) 認証審査 GAP認証の取得に必要な審査の受審の取組 (2) 認証取得に係る環境整備 残留農薬等の分析、ICTを活用した管理システムの導入、設備改修資材の導入の取組 (3) 研修指導の受講 GAP認証の取得に必要な研修指導の受講の取組</p>	2025年8月18日	https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/nouyaku/gap.html	千葉県HP